



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 ホシデン株式会社

コード番号 6804 URL <http://www.hosiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古橋 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長

(氏名) 本保 信二

TEL 072-993-1010

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	111,098	△34.0	△2,683	—	2,041	△56.8	635	△25.8
26年3月期第3四半期	168,288	△5.6	386	47.2	4,730	101.9	856	△2.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 936百万円 (△68.6%) 26年3月期第3四半期 2,981百万円 (111.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	9.70	—
26年3月期第3四半期	12.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	129,554	89,830	69.3
26年3月期	123,179	91,560	74.3

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 89,830百万円 26年3月期 91,560百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	△26.9	△2,800	—	600	△83.1	△500	—	△7.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	72,710,084 株	26年3月期	72,710,084 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	9,432,138 株	26年3月期	6,580,427 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	65,549,997 株	26年3月期3Q	66,130,023 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 予想数値の修正に関する事項は、本日(平成27年2月6日)公表の「平成27年3月期第3四半期連結累計期間における営業外収益(為替差益)の計上、および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- (2) 本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9
4. 補足情報	9
セグメント別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月～平成26年12月)の世界経済は、米国では雇用環境、個人消費や住宅投資が堅調に推移し、景気は拡大傾向にあります。欧州においては、内需伸び悩みにより、減速傾向となり、中国など新興国においても成長率の鈍化傾向が続いております。また、日本経済においては、消費税率引き上げに伴う反動の影響を受け、景気の回復ペースは弱いものとなっております。当社グループの属する電子部品業界におきましては、引き続きスマートフォン市場向けや自動車関連向けは堅調に推移しましたが、薄型テレビ、デジタルカメラ関連向けは低迷が続く状況となっております。

このような状況の下で、当社グループでは、自動車関連向けにつきましては、引き続き堅調に推移したものの、スマートフォンを中心とした移動体通信関連(携帯電話)向けやアミューズメント関連(ゲーム機器)向けは低調な推移となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,110億98百万円(前年同期比34.0%減)、営業損失は26億83百万円(前年同期は3億86百万円の営業利益)、経常利益は為替変動に伴う為替差益(45億59百万円)の発生があり、20億41百万円(前年同期比56.8%減)、四半期純利益は6億35百万円(前年同期比25.8%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、スマートフォン関連用部品や、アミューズメント関連向け等の減少により、880億79百万円(前年同期比41.0%減)となりました。

音響部品につきましては、スマートフォン関連用部品や、自動車関連用部品の増加により、120億41百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

液晶表示素子につきましては、自動車関連用部品が伸び、53億31百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

複合部品その他につきましては、情報事務機器関連用部品等の増加により、56億45百万円(前年同期比85.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権及びたな卸資産の増加等により前連結会計年度末比63億75百万円増の1,295億54百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比81億6百万円増の397億24百万円となりました。

尚、純資産は、自己株式の取得等により前連結会計年度末比17億30百万円減の898億30百万円となり、自己資本比率は69.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比86億92百万円減の455億67百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は38億3百万円となりました。これは主に、売上債権の増加89億97百万円、税金等調整前四半期純利益20億76百万円、仕入債務の増加19億7百万円、たな卸資産の減少10億65百万円によるものであります。

投資活動による資金の減少は、26億14百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得26億44百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は、27億92百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出20億円、配当金の支払額6億61百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「平成27年3月期第3四半期連結累計期間における営業外収益(為替差益)の計上、および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル118円を前提としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率に変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が8百万円増加し、利益剰余金が5百万円減少しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,228	32,172
受取手形及び売掛金	23,314	34,742
有価証券	22,500	13,800
商品及び製品	7,040	7,897
仕掛品	3,543	3,399
原材料及び貯蔵品	11,992	12,247
その他	5,410	5,726
貸倒引当金	△48	△63
流動資産合計	105,980	109,923
固定資産		
有形固定資産	12,098	13,557
無形固定資産	315	433
投資その他の資産		
投資有価証券	3,652	4,050
その他	1,195	1,695
貸倒引当金	△62	△106
投資その他の資産合計	4,784	5,639
固定資産合計	17,198	19,631
資産合計	123,179	129,554

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,004	19,536
短期借入金	7,293	7,996
未払法人税等	950	1,476
その他	3,902	3,792
流動負債合計	25,150	32,801
固定負債		
退職給付に係る負債	5,507	5,914
その他	960	1,008
固定負債合計	6,467	6,923
負債合計	31,618	39,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	66,001	65,970
自己株式	△6,795	△8,795
株主資本合計	92,462	90,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,150	1,372
為替換算調整勘定	△2,030	△1,975
退職給付に係る調整累計額	△21	1
その他の包括利益累計額合計	△902	△601
純資産合計	91,560	89,830
負債純資産合計	123,179	129,554

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	168,288	111,098
売上原価	159,941	105,441
売上総利益	8,346	5,657
販売費及び一般管理費	7,960	8,341
営業利益又は営業損失(△)	386	△2,683
営業外収益		
受取利息	26	46
受取配当金	45	49
為替差益	4,237	4,559
その他	170	173
営業外収益合計	4,479	4,829
営業外費用		
支払利息	124	91
その他	10	12
営業外費用合計	135	103
経常利益	4,730	2,041
特別利益		
固定資産売却益	34	10
投資有価証券売却益	143	39
特別利益合計	177	49
特別損失		
固定資産除売却損	15	13
減損損失	2,238	—
その他	0	0
特別損失合計	2,253	14
税金等調整前四半期純利益	2,654	2,076
法人税、住民税及び事業税	1,773	1,454
法人税等調整額	23	△13
法人税等合計	1,797	1,440
四半期純利益	856	635

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
四半期純利益	856	635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	647	222
為替換算調整勘定	1,477	55
退職給付に係る調整額	—	23
その他の包括利益合計	2,124	300
四半期包括利益	2,981	936

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,654	2,076
減価償却費	2,296	1,566
減損損失	2,238	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,557	△8,997
たな卸資産の増減額 (△は増加)	229	1,065
営業未収入金の増減額 (△は増加)	△2,290	252
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,833	1,907
その他	△152	△845
小計	△6,749	△2,975
利息及び配当金の受取額	72	94
利息の支払額	△120	△86
法人税等の支払額	△1,569	△1,009
法人税等の還付額	43	173
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,323	△3,803
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	100	111
有形固定資産の取得による支出	△4,776	△2,644
その他	314	△81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,361	△2,614
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	877	△130
自己株式の取得による支出	△0	△2,000
配当金の支払額	△661	△661
財務活動によるキャッシュ・フロー	215	△2,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,304	517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,164	△8,692
現金及び現金同等物の期首残高	49,972	54,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,808	45,567

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年11月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,851,300株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,999百万円増加しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成26年12月25日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、自己株式の消却を実施いたしました。

- | | |
|--------------|---|
| 1. 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 消却する株式の数 | 3,000,000株
(消却前の発行済株式総数に対する割合 4.13%) |
| 3. 消却実施日 | 平成27年1月22日 |

4. 補足情報

セグメント別販売実績

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間	
	自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日	
	金額(百万円)	構成比
機構部品	88,079	79.3%
音響部品	12,041	10.8%
液晶表示素子	5,331	4.8%
複合部品その他	5,645	5.1%
合計	111,098	100.0%